

『学校だより』令和5年度6月号

Escuela Japonesa de Panamá

パナマ日本人学校

TEL: 223-7782 FAX: 264-4751

E-mail:japonesa@panama.lolipop.jp

<http://panama.lolipop.jp/>

在籍数

小学部 11名

中学部 2名

合計 13名



花が咲き、実を付けることを楽しみにして

校長 宗像 玲

5月後半になってようやくまとまった雨が降り、校庭の芝草も緑を吹き返してきました。パナマでは衣替えもなく、「季節の変わり目」をなかなか実感できませんが、雨季の到来で少し変化を感じることができたような気がします。

子どもたちは 月 日の水泳記録会に向け火曜日と金曜日の週2回の水泳の授業で頑張っています。

さて、先日サミット公園に行って写生会を行いました。私は、「写生は、しっかり観察して、ありのままの姿を写すということだから、まず、しっかり見ているんなことに気づいて、くわしく絵に書いてください。」と最初に話しました。子どもたちはそれぞれの場所で写生の対象になる動物や植物を決めて絵を描き始めました。今年は、一人一台ずつ行き渡ったタブレットを持参し、飛び交う蝶や動き回る動物を写真に記録し、手元で拡大して形や色をしっかりと確認するという「新たな技」も使っていました。確かにこれならよく観察できるのかもしれませんが。「写生」と「模写」と美術用語としてどう違うのだろうかと考えてしまいましたが、細かいことは気にせず、子どもたちが感性豊かに描いた絵が、どのように仕上がるか楽しみです。

また、先日プールのとなりにある学校菜園の整備をしました。昨年も土や肥料を入れたのですが、なかなか思うように野菜や花が育ちませんでした。順調に育ちはじめたと喜んでいると、イグアナに葉っぱを全部食べられてしまったこともありました。今年度は、排水の改良にも留意し、土はチリキから運ばれたものを入れてもらいました。ビルの谷間で日照時間が十分でないことや、雨が多いことなどの日本との条件の違いをどれくらい克服できるかわかりませんが、それぞれの学年で、生活科や理科、技術家庭科などの学習に応じて栽培活動を予定しています。家庭菜園でもなかなか片手間ではできるものではないのですが、子どもたちは作物が育ち、花をつけたり実をつけたりすることを楽しみにしながら学習を進めて行くことでしょう。

子どもたちは教室以外での活動でも、いろんなことを学んでいます。子どもたちの心もしっかり耕し、いろんな種をまいていきたいと思います。



6・7月の主な行事

6月



7月

引き取り訓練へのご協力 ありがとうございました

今回の避難訓練は暴動によるバス下校の中止を想定し、お迎えをお願いしました。合わせて、緊急時における車内での行動や車中に取り残されたときの対応も学習しました。ご家庭でも時々登下校の様子をお聞きください。



全校お弁当の日

コロナ禍で長らく中止していた全校お弁当の日を5月12日（金）に再開しました。4グループに分かれて楽しくお弁当をいただきました。



こいのぼり集会

中学生による鯉のぼりの説明を聞いてドッジボールを楽しみました。次の季節集会は七夕です。



参観のお知らせ

下記行事、集会については、保護者、スクールサポーターともに参観いただけますので、ぜひご来校ください。

スピーチ集会 8:00~8:15

今年度は各学期3回に分けて実施します。各学年の実施日は上記行事予定表をご覧ください。

学校公開

今年度は各学期2日間の学校公開日を設定し子どもたちの学習の様子をご覧ください。

水泳記録会

七夕集会

現地校交流

今年度も1学期にEU校（Escuela Estados Unidos）との交流会を実施します。月日は本校への招待。月日はEU校への訪問を予定しています。各クラスでの交流や全体交流の準備をしています。2学期にはCEP校（Colegio Episcopal De Panama）との交流も予定しています。